

ナイジェリアと周辺国

ボコ・ハラム等の暴力で、避難を強いられたり、
恐怖下に取り残される子どもたち



避難を強いられている子どもの数
130万人



避難を強いられている人々の数
230万人



ニジェール、チャド、カメルーンにおける難民の数
12万3,000人



自爆攻撃に使われる子どもの数

2014



4人

2015



56人

2016



30人

2017*



27人

*2017年1月～3月

2014年以降、117人の子どもたちが自爆攻撃に使われた。その大部分は、女の子である。

ナイジェリア北東部では、2017年に入ってから既に27件の自爆攻撃があり、その数が急激に増加している。



2016年に、拘留されたり自由を奪われた子どもの数
1,499人



2016年に、解放された子どもの数
894人



2017年2月時点で、自由を奪われたままの子ども数
592人

2016年に、心理社会的ケアを受けた子どもの数

31万2,173 人



出典: Silent Shame

Bringing out of voices of children
caught in the Lake Chad crisis